

中央公園子ども遊び場整備事業について

1. コンセプト

しろあそび～城郭の中で走りまわる子どもたち～

福井市中央公園は福井城址の本丸に隣接し、将来の「福井城址公園」の先行整備として、城郭の中心部に整備された公園です。

このように城郭の中心部に設けられた遊戯広場は全国的にも珍しく、城郭の中で遊べるという中央公園の特色を活かし、子どもたちが歴史を身近に感じながら遊ぶことで、地域への誇りと愛着を育み、来街者の方にも魅力が伝わる空間を創ります。

2. 整備方針

整備方針の策定にあたり、子育て関係、障がい者関係、学識経験者、先進都市、遊具メーカー等の関係団体と協議を行い、中央公園の利用者にも意見をいただきました。

- (1) 既存の遊び場を含め、遊びが連続し、回遊性を高める
- (2) ここにしかない、福井らしさを表現する
- (3) 視認性が高く、保護者も過ごしやすい空間を創る
- (4) シンプルな屋根を採用し、明るい空間を創る
- (5) 多様な子どもたちが遊べるインクルーシブデザイン遊具を採用する
- (6) 人とのつながりを育む空間を創る

3. 事業概要

整備場所 福井市大手3丁目地係(旧順化公民館跡地)
 整備面積 約950㎡
 屋根面積 約270㎡
 総事業費 約150,000千円(内 100,000千円は県補助、15,000千円は国庫補助)

4. スケジュール

	R4	11	12	1	2	3	R5	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
市民アンケート			↔																
基本設計		→																	
実施設計				↔															
工事																			→ 完成

市民アンケート：下記について意見を募集します。

- ・ 遊び場に設置する遊具について
良いと思う遊具、どんな遊具があるとよいか
- ・ 遊び場のイメージに対するご感想

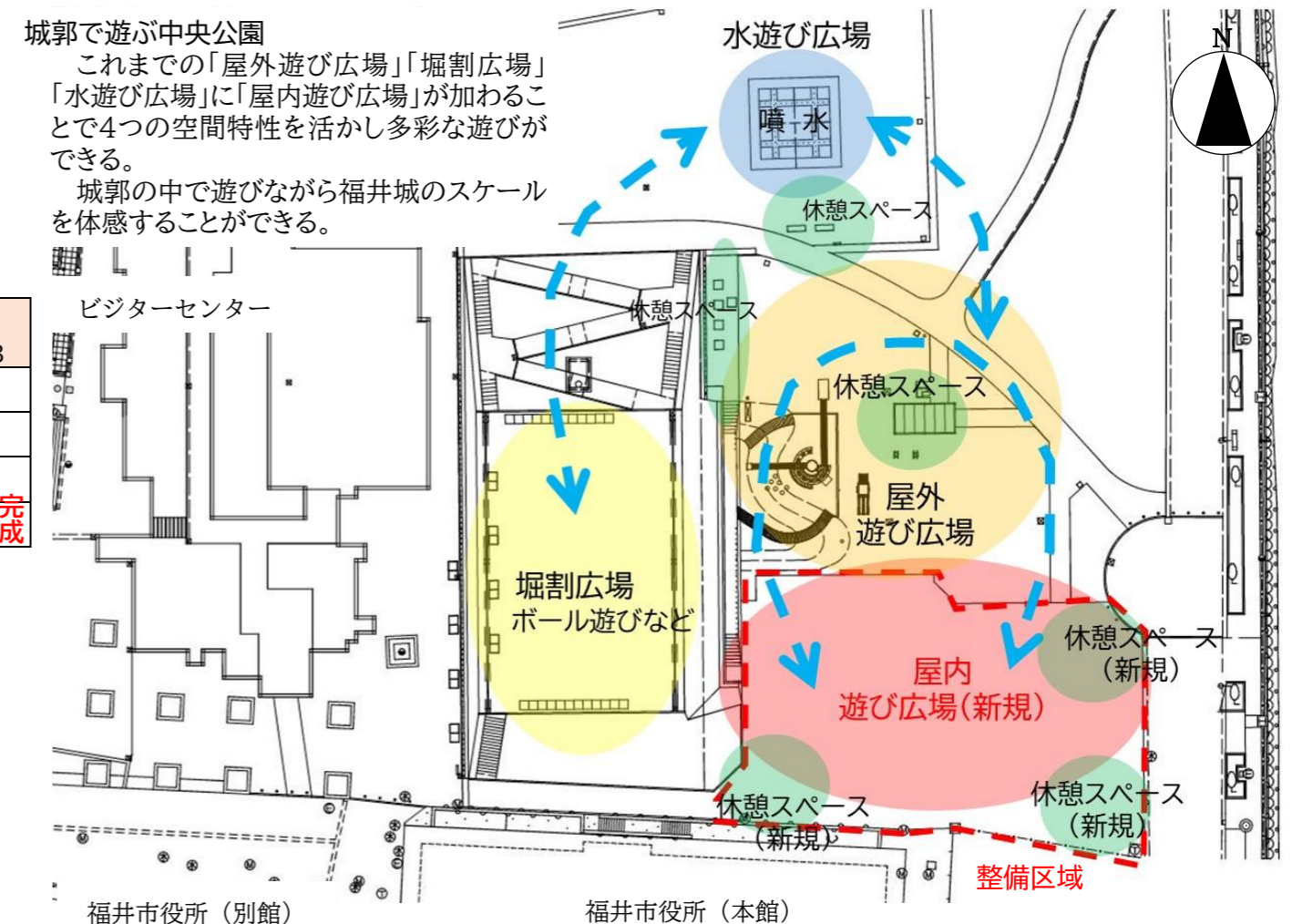
⇒ 意見を参考に屋根の下に設置する遊具等を実施設計で調整します。

5. 基本計画



城郭で遊ぶ中央公園

これまでの「屋外遊び広場」「堀割広場」「水遊び広場」に「屋内遊び広場」が加わることで4つの空間特性を活かし多彩な遊びができる。
 城郭の中で遊びながら福井城のスケールを体感することができる。



6. 遊び場の詳細

石のような遊具
さわる すわる のぼる



おもちゃ型のすべり台
のぼる すべる



ネット遊具(屋根の下)
のぼる はねる すわる ころがる



ブランコ
こもる ゆれる



トンネル
もぐる のぼる



ジャングルジム
のぼる くぐる ぶらさがる



ぐるぐるまわるすべり台
のぼる くだる すべる



トランポリン遊具
ゆれる はねる はしる ころがる



スプリング遊具
うきわのようにゆれる

<概要>

屋根面積:約 270㎡
(遊具:約 170㎡)
(休憩:約 100㎡)3カ所
高さ:約 3.0m、約 5.0m
屋根:膜構造(テント)
柱径:約 25cm